

博多発、ヒト・コト・モノ通信

HAKATA RIVERAIN MALL
by Takashimaya

RIVERAIN VOICE

Vol.31

MARCH 2023

発行 = 博多リバーインモール編集部 福岡市博多区下川端町3-1 ☎092-271-5050

www.hakata-riverainmall.jp



私たちの、答え。2

「あらためて、やっぱり、福岡だ。」
この街が語る食文化や、
ものづくりの魂にふれるたび、
この選択でよかった、
と思に至ります。

博多リバーインモールには、
永い時をかけて人々が紡いだ
「食」と「暮らし」のかたちが
この地の伝統として
息づいています

いずれも「時」が紡いだ
大切な「らしさ」。
「らしさ」は、巡る四季の
美を纏いながら
またはじまる新しい季節を
支え続けるのです。

2023年、春。
この春にはこの春の、
答えがあります。
それは、「この施設からあふれだす
春色」に出会えばわかります。

やっぱり、「春も、福岡だ」と。
どうぞ、博多リバーインモールで
今年の春を、見つけてください。

博多川のほとりで
博多の春を
感じながら飲むか。



英国パブの
空気に浸って飲むか。

新しい季節を探して
博多川のほとりへ。
みんなの「ホーム」がここにある。

いよいよ春の幕開けです。扉を開けて、春を感じに出かけませんか。どんな洋服を着て、どこに行きたいですか。お腹が空いたらレストラン、それとも、テイクアウト？心の中にはどんな曲を流しましょうか。古くなったルールにとらわれなくてもいい。「新しい私」を心に描いた人すべてに、「新しい春」はやってきます。

博多リバーインモールにも春の訪れをのびのびと謳歌できる、気持ちのいいスポットがあります。水面きらめく博多川のほとり、遊歩道に面してオープンなデッキが広がる「プリティッシュパブ モーリスヒッポ」です。

「モーリス」のモットーは「国際都市には良いパブが必須！福岡を国際都市にしよう！」。現在、福岡市内に3店舗のプリティッシュパブを運営していますが、1号店のオープンはまだ福岡にパブ文化が知られていなかった2006年のことでした。当初の目標どおり、「フィッシュ&チップスを食べながら世界のドラフトビールを楽しむ」、「多国籍な雰囲気」、「大型モニターを囲んで大勢でスポーツ観戦に熱くなる」といった伝統的なパブの光景は、今では福岡でも当たり前になりました。「プリティッシュパブ モーリスヒッポ」でも、地元ビジネスマンから旅行途中のトラベラーまで、誰もが自分のペースで思い思いの時を過ごしています。

ここにいると、美味しい空間の中では、国籍も言語も、世代もキャリアも、大した問題ではないのかもしれないと、改めて感じてしまいます。お気に入りのドリンクや料理を囲んでゴキゲンなひと時を過ごせたら、それでOK！すべての人にとってアウェイではなく、ホームでありたい。それは、福岡の、そして博多リバーインモールの答えでもあります。

プリティッシュパブ モーリスヒッポ
☎092・282・3912



● 日が高い時間からビールを楽しむ人も多いテラス席／
● 正統派パブの雰囲気を持たせる店内。賑やかな音楽に気分も上がり／
● 博多川に面するテラス席。川からの風も心地いい／
● スタッフ厳選の樽替りのクラフトビールは、なくない次第終了。その日のオススメをお楽しみください。デザイン性が高い缶のクラフトビール（980円）もおすすめです